

所長の部屋

鳥インフルエンザについて

福島県 県南保健福祉事務所

はじめに

今年、日本国内で**鳥インフルエンザ**が例年になく早く、そして多く発生しています。

12月14日現在、国内ではすでに**34例**発生し、今回福島県でも初めて、伊達市と飯舘村で発生しました。

今後また、福島県でも発生する可能性があります、今回は、この**鳥インフルエンザ**について、簡単に説明したいと思います。

鳥インフルエンザとは

鳥インフルエンザとはトリに対して感染性を示す **A型インフルエンザウイルス**のヒトへの感染症です。人におけるほとんどの感染者は、感染した家きんやその排泄物、死体、臓器などに濃厚な接触があります。日本では発症した人は確認されていません。

感染症法では、**A(H5N1)**及び**A(H7N9)**の鳥インフルエンザは **2 類感染症**に、**それ以外の亜型**の鳥インフルエンザは **4 類感染症**に位置づけられています。

⇒ 広範囲に感染が拡大すれば、**新型インフルエンザ** となる

我が国における鳥インフルエンザの分類

鳥インフルエンザは、A型インフルエンザウイルスが引き起こす鳥類の疾病です。
我が国の家畜伝染病予防法では、病原性の程度及び変異の可能性によって、高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)、低病原性鳥インフルエンザ(LPAI)及び鳥インフルエンザの三つに分類されています。

平成23年4月の同法改正前は、高病原性鳥インフルエンザ(強毒タイプ・弱毒タイプ)と鳥インフルエンザに分類されていましたが、法改正を機に国際獣疫事務局(OIE)が定めている国際的な基準に合わせるため、現在の分類に変更されました。

		ウイルスの亜型	
		H5、H7	H5、H7以外
病原性	低い	低病原性鳥インフルエンザ(LPAI) 対象種: 鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥	鳥インフルエンザ 対象種: 鶏、あひる、うずら、七面鳥
	高い(※)	高病原性鳥インフルエンザ(HPAI) 対象種: 鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥 OIEの診断基準(※)に準じて判定	

変異する可能性

家畜伝染病予防法の改正に伴う変更(H23年4月)

(改正前)

法定伝染病

高病原性鳥インフルエンザ(強毒タイプ)

高病原性鳥インフルエンザ(弱毒タイプ)

届出伝染病

鳥インフルエンザ

変更なし

(改正後)

高病原性鳥インフルエンザ

低病原性鳥インフルエンザ

鳥インフルエンザ

※次に示すOIEの診断基準(高病原性鳥インフルエンザ)のいずれかを満たした場合に、病原性が高いと判定

- ①6週齢鶏の静脈内接種試験で病原性指標(IVPI)が1.2以上又は4~8週齢鶏の静脈内接種試験で75%以上の致死率を示す。
- ②H5又はH7亜型のウイルスで、特定部位のアミノ酸配列が既知のHPAIウイルスと類似している。

鳥インフルエンザとは

- ・ A型インフルエンザウイルスが引き起こす鳥の病気
- ・ 渡り鳥がウイルスを国内の持ち込む
- ・ 毎年11月～3月（シーズン）にウイルスを検出

近年、
営巣地である**シベリア**での
鳥インフルエンザの**感染蔓延**が
指摘されている



令和4年度 国内における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ発生状況

○野鳥 15道県106事例 ※詳細は環境省HP参照 <https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird flu/>

検体回収場所	検体回収日	種名	病原性	亜型	検体回収場所	検体回収日	種名	病原性	亜型
1 徳島県伊予市	8/25	ハヤブサ	HPAI	HSNI	67 北海道根室町	11/23	オジロウシ	HPAI	H5
2 青森県東津軽郡	10/4	マガシ	HPAI	HSNI	68 北海道むかわ町	11/24	ハシブトガラス	HPAI	HSNI
3 福井県南越前市	10/11	ハヤブサ	HPAI	HSNI	69 宮城県仙台市	11/24	ノスリ	HPAI	H5
4 北海道野付郡川町	10/28	鷹(カンカモ)	HPAI	HSNI	70 鳥取県津山市	11/25	ナベツル	HPAI	H5
5 高知県高知市	10/14	マガシ	HPAI	HSNI	71 高山県高山市	11/26	コハクチョウ	HPAI	HSNI
6 新潟県新潟市	10/16	ハヤブサ	HPAI	HSNI	72 鹿児島県出水市	11/27	ナベツル	HPAI	HSNI
7 新潟県新潟市	10/21	ノスリ	HPAI	H5	73 鹿児島県出水市	11/27	マナヅル	HPAI	HSNI
8 北海道紋別市	10/23	鷹(カンカモ)	HPAI	HSNI	74 宮城県気仙沼市	11/28	ハシブトガラス	HPAI	H5
9 北海道札幌市	10/28	ハシブトガラス	HPAI	HSNI	75 宮城県気仙沼市	11/28	ハシブトガラス	HPAI	H5
10 鹿児島県出水市	11/1	ナベツル	HPAI	HSNI	76 鹿児島県出水市	11/24	マナヅル	HPAI	HSNI
11 鹿児島県出水市	11/2	ナベツル	HPAI	HSNI	77 鹿児島県出水市	11/28	ナベツル	HPAI	HSNI
12 鹿児島県出水市	11/3	ナベツル	HPAI	HSNI	78 鹿児島県出水市	11/28	マナヅル	HPAI	HSNI
13 鹿児島県出水市	11/4	ナベツル	HPAI	HSNI	79 鹿児島県出水市	11/28	ナベツル	HPAI	HSNI
14 高知県石鎚市	11/2	オオハクチョウ	HPAI	HSNI	80 鹿児島県出水市	11/29	ナベツル	HPAI	HSNI
15 鹿児島県出水市	11/5	ナベツル	HPAI	HSNI	81 鹿児島県出水市	11/29	マナヅル	HPAI	HSNI
16 鹿児島県出水市	11/6	ナベツル	HPAI	HSNI	82 鹿児島県出水市	11/28	H5	HPAI	HSNI
17 宮城県仙台市	11/4	オオハクチョウ	HPAI	HSNI	83 鹿児島県出水市	11/30	ナベツル	HPAI	HSNI
18 鹿児島県出水市	11/7	ナベツル	HPAI	HSNI	84 鹿児島県出水市	11/30	マナヅル	HPAI	HSNI
19 香川県観音寺市	11/7	ヒトリガモ	HPAI	HSNI	85 鹿児島県出水市	12/1	ナベツル	HPAI	HSNI
20 高知県日向市	11/6	マガモ	HPAI	HSNI	86 鹿児島県出水市	12/1	マナヅル	HPAI	HSNI
21 北海道網走市	11/6	オオセグロカモメ	HPAI	HSNI	87 鹿児島県出水市	12/2	ナベツル	HPAI	HSNI
22 鹿児島県出水市	11/8	ナベツル	HPAI	HSNI	88 鹿児島県出水市	12/3	ナベツル	HPAI	HSNI
23 鹿児島県出水市	11/7	環状渡鴉(水)	HPAI	HSNI	89 鹿児島県出水市	12/3	マナヅル	HPAI	HSNI
24 鹿児島県出水市	11/9	ナベツル	HPAI	HSNI	90 北海道根室町	11/26	ハシブトガラス	HPAI	H5
25 鹿児島県出水市	11/10	ナベツル	HPAI	HSNI	91 鳥取県津山市	11/28	ナベツル	HPAI	H5
26 鹿児島県出水市	11/11	ナベツル	HPAI	HSNI	92 高山県高山市	11/29	ノスリ	HPAI	H5
27 北海道根室町	11/10	ハシブトガラス	HPAI	HSNI	93 鹿児島県出水市	11/28	環状渡鴉(水)	HPAI	HSNI
28 鹿児島県出水市	11/12	ナベツル	HPAI	HSNI	94 北海道七飯町	11/28	オオハクチョウ	HPAI	H5
29 鹿児島県出水市	11/13	ナベツル	HPAI	HSNI	95 鹿児島県出水市	12/4	ナベツル	HPAI	HSNI
30 鹿児島県出水市	11/14	ナベツル	HPAI	HSNI	96 鹿児島県出水市	12/4	マナヅル	HPAI	HSNI
31 鹿児島県出水市	11/14	マナヅル	HPAI	HSNI	97 鹿児島県出水市	12/5	マナヅル	HPAI	HSNI
32 鹿児島県出水市	11/15	オナガガモ	HPAI	HSNI	98 鹿児島県出水市	12/6	ナベツル	HPAI	HSNI
33 山形県鶴岡市	11/11	コハクチョウ	HPAI	HSNI	99 鳥取県鳥取市	12/3	カワウ	HPAI	H5
34 秋田県大館市	11/13	オオハクチョウ	HPAI	HSNI	100 香川県高松市	12/3	コハクチョウ	HPAI	H5
35 鹿児島県出水市	11/15	ナベツル	HPAI	HSNI	101 北海道滝川市	12/2	ハヤブサ	HPAI	H5
36 鹿児島県出水市	11/18	ナベツル	HPAI	HSNI	102 北海道紋別市	12/5	ハシブトガラス	HPAI	H5
37 鹿児島県出水市	11/14	環状渡鴉(水)	HPAI	HSNI	103 鹿児島県出水市	12/5	環状渡鴉(水)	HPAI	HPAI
38 香川県大塚市	11/15	コウノドリ	HPAI	HSNI	104 鹿児島県出水市	12/7	ナベツル	HPAI	HPAI
39 兵庫県加西市	11/16	ハヤブサ	HPAI	HSNI	105 鹿児島県出水市	12/7	マナヅル	HPAI	HPAI
40 鹿児島県出水市	11/17	ナベツル	HPAI	HSNI	106 鹿児島県出水市	12/8	ナベツル	HPAI	HPAI
41 鹿児島県出水市	11/17	マナヅル	HPAI	HSNI					
42 鹿児島県出水市	11/17	マナヅル	HPAI	HSNI					
43 岩手県一関市	11/11	オオハクチョウ	HPAI	H5					
44 北海道釧路市	11/17	オオセグロカモメ	HPAI	HSNI					
45 北海道網走市	11/17	ハシブトガラス	HPAI	HSNI					
46 北海道網走市	11/18	マガモ	HPAI	HSNI					
47 鹿児島県出水市	11/19	ナベツル	HPAI	HSNI					
48 鹿児島県出水市	11/19	マナヅル	HPAI	HSNI					
49 鹿児島県出水市	11/20	ナベツル	HPAI	HSNI					
50 鹿児島県出水市	11/21	ナベツル	HPAI	HSNI					
51 鹿児島県出水市	11/21	マナヅル	HPAI	HSNI					
52 高知県高知市	11/21	鷹(マガモ)	HPAI	HSNI					
53 北海道釧路市	11/20	デンチョウ	HPAI	HSNI					
54 鹿児島県出水市	11/22	ナベツル	HPAI	HSNI					
55 鹿児島県出水市	11/22	マナヅル	HPAI	HSNI					
56 鹿児島県出水市	11/23	ナベツル	HPAI	HSNI					
57 鹿児島県出水市	11/23	マナヅル	HPAI	HSNI					
58 鹿児島県出水市	11/21	環状渡鴉(水)	HPAI	HSNI					
59 宮城県仙台市	11/18	ノスリ	HPAI	HSNI					
60 北海道中標津町	11/19	オオハクチョウ	HPAI	HSNI					
61 新潟県柏崎市	11/20	ハヤブサ	HPAI	HSNI					
62 北海道八雲町	11/21	ハシブトガラス	HPAI	HSNI					
63 鹿児島県出水市	11/24	ナベツル	HPAI	HSNI					
64 鹿児島県出水市	11/25	ナベツル	HPAI	HSNI					
65 鹿児島県出水市	11/25	マナヅル	HPAI	HSNI					
66 鹿児島県出水市	11/26	ナベツル	HPAI	HSNI					

○飼養鳥 2県3事例

※詳細は環境省HP参照 <https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird flu/>

検体回収場所	検体回収日	種名	病原性	亜型
1 香川県丸亀市	11/7	コハクチョウ	HPAI	HSNI
2 和歌山県白浜町	11/13	モモイロペリカン	HPAI	HSNI
3 和歌山県白浜町	12/4	チリーフラミンゴ	HPAI	H5

○家きん 17道県34事例

(令和4年12月13日時点)

地域	発生農家数(例)	同産	羽数(羽)	亜型
1 岡山県倉敷市	10/28	殺処分	17万羽	HSNI
2 北海道厚岸町	10/28	肉用	17万羽	HSNI
3 香川県観音寺市	11/1	殺処分	4万羽	HSNI
4 茨城県かすみがうら市	11/4	殺処分	104万羽	HSNI
5 岡山県倉敷市	11/4	殺処分	51万羽	HSNI
6 北海道伊達市	11/7	肉用	15万羽	HSNI
7 岡山県倉敷市	11/11	殺処分	3.4万羽	HSNI
8 和歌山県白浜町	11/11	あひな	約100羽	HSNI
9 兵庫県たつの市	11/13	殺処分	4.4万羽	HSNI
10 鹿児島県出水市	11/18	殺処分	12万羽	HSNI
11 和歌山県白浜町	11/18	肉用	15万羽	HSNI
12 高知県高知市	11/20	殺処分	16万羽	HSNI
13 香川県観音寺市	11/20	肉用	12.2万羽	HSNI
14 香川県観音寺市	11/22	肉用	2.4万羽	HSNI
15 香川県観音寺市	11/23	殺処分	1.4万羽	HSNI
16 宮城県気仙沼市	11/23	肉用	2.1万羽	HSNI
17 鹿児島県出水市	11/24	殺処分	7万羽	HSNI
18 千葉県香取市	11/26	あひな(あひなが)	約200羽	HSNI
19 鹿児島県出水市	11/27	殺処分	41万羽	HSNI
20 鹿児島県伊達市	11/29	肉用	1.7万羽	HSNI
21 和歌山県和歌山市	11/30	殺処分	4.6万羽	HSNI
22 高知県高知市	12/1	殺処分	11万羽	HSNI
23 鹿児島県出水市	12/2	殺処分	12万羽	HSNI
24 鹿児島県出水市	12/4	殺処分	3.4万羽	HSNI
25 愛知県豊橋市	12/5	殺処分	31万羽	HSNI
26 佐賀県豊後市	12/6	殺処分	3万羽	HSNI
27 鹿児島県出水市	12/7	殺処分	6万羽	HSNI
28 福島県飯沼町	12/7	殺処分	10万羽	H5
29 山形県鶴岡市	12/8	殺処分	2.7万羽	H5
30 鹿児島県出水市	12/8	殺処分	6.3万羽	H5
31 愛知県豊橋市	12/8	あひな(あひなが)	約1000羽	H5
32 鹿児島県出水市	12/9	殺処分	22万羽	H5
33 香川県三豊市	12/11	殺処分	8万羽	H5
34 鹿児島県出水市	12/11	殺処分	2.2万羽	H5

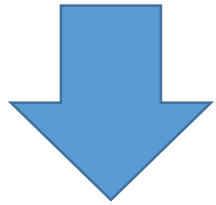
今年はずでに34例



家きんで鳥インフルエンザが確認された場合

鳥インフルエンザが確認された場合、
右記のフローチャートで
鳥の殺処分が行われる。

概ね、全行程を**3日以内**で終了



動員される作業員は
殺処分対象の鳥数で決まる

異常家きんの通報



簡易検査の実施「陽性」



遺伝子検査の実施「陽性」疑似患畜確定



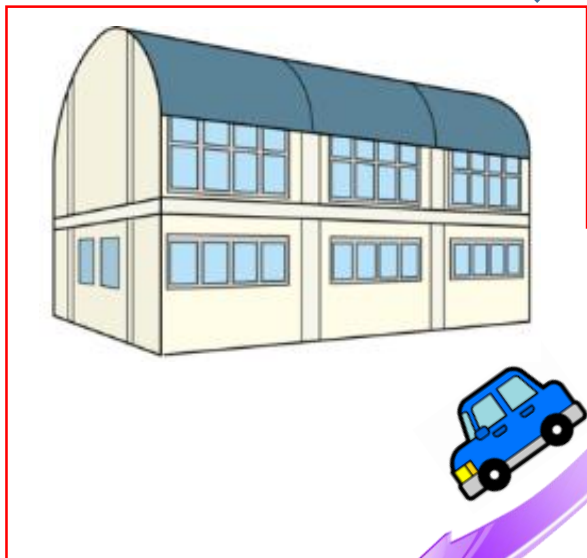
発生農場と殺終了（原則24時間以内）



埋却、清掃、消毒作業終了（原則72時間以内）

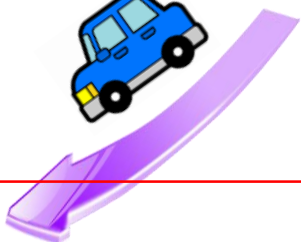
防疫作業員の主な流れ

○職場等

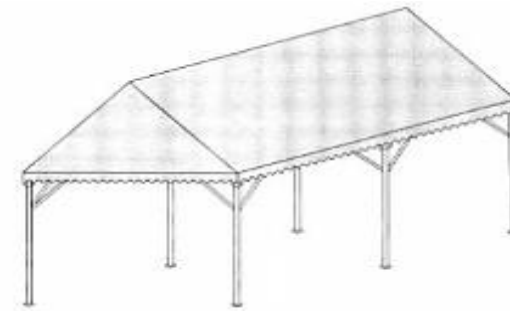


集合センター

- ・受付、健康チェック
- ・作業内容説明
- ・防護服着衣等

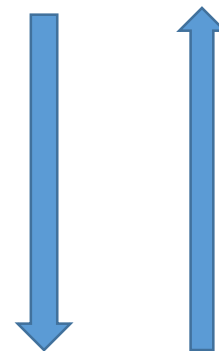


消毒ポイント各地点



農場隣接仮設テント

- ・防護服の着脱
- ・作業従事者の休憩等



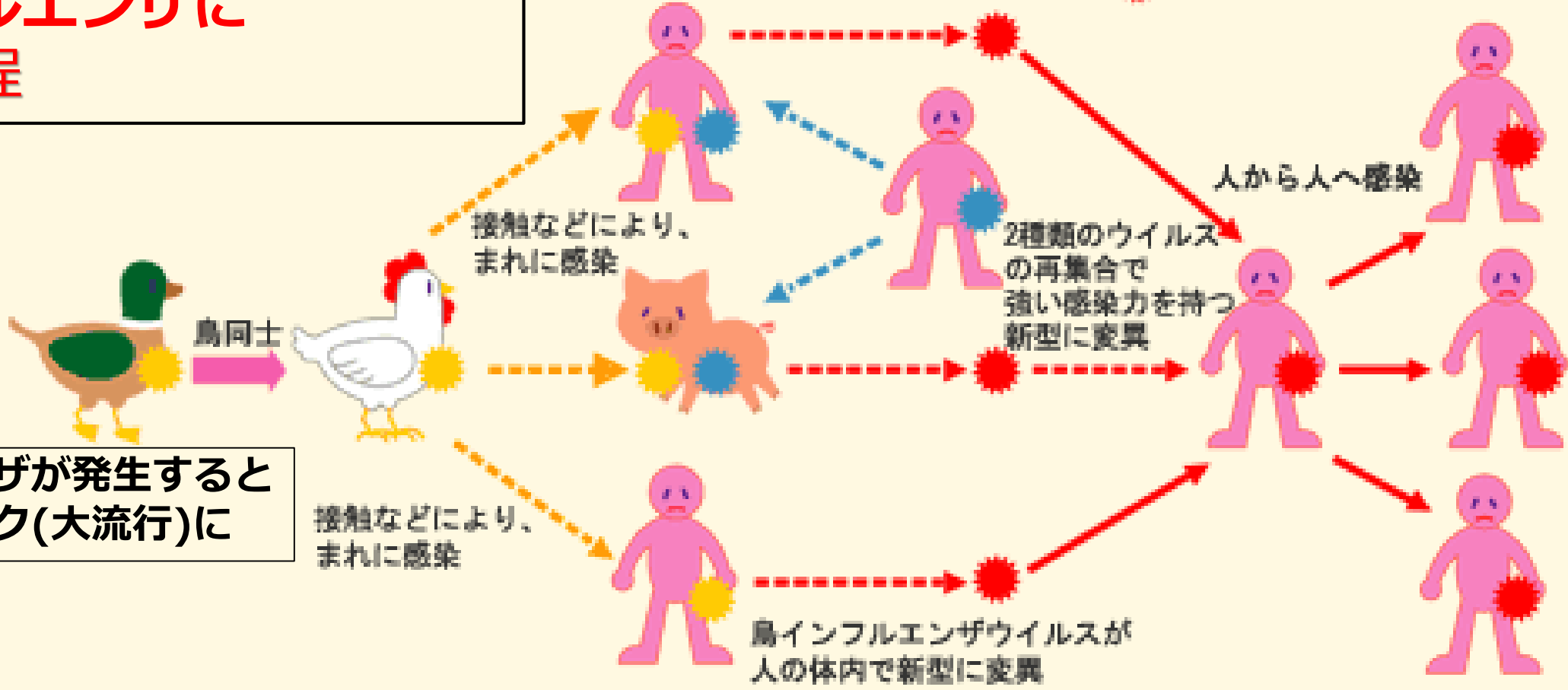
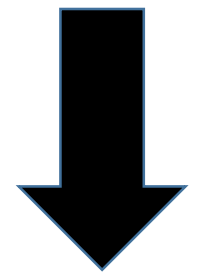
発生農場

- ・捕鳥、運搬、殺処分、搬出
- ・埋却
- ・発生農業の清掃、消毒

■鳥インフルエンザウイルスが新型インフルエンザになる仕組み

- 鳥インフルエンザウイルス
- ヒトのインフルエンザウイルス
- 新型インフルエンザウイルス

鳥インフルエンザが人に感染し、
新型インフルエンザに
変異する過程



新型インフルエンザが発生すると
簡単にパンデミック(大流行)に



治療は
抗インフルエンザ薬で
大丈夫なのか？

基本的に全てのヒトは新型ウイルスに対する抵抗力(免疫)がないので、
世界的大流行(パンデミック)の危険性がある

鳥インフルエンザの人への感染状況 (H7N9)

鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(2013年3月以降)

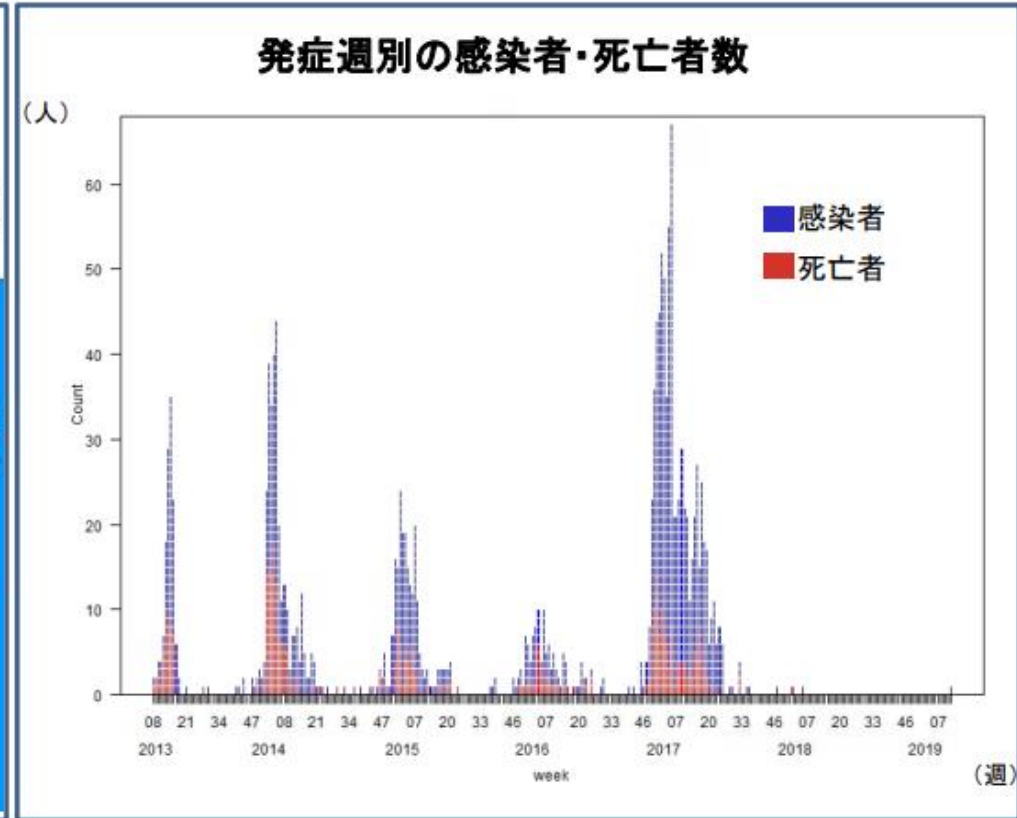
これまでのWHOからの発表によると、2013年3月以降、ヒト感染患者は1568名(うち、少なくとも616名死亡)。発生地域は中国(4市19省4自治区)、香港特別区、マカオ特別区、台湾で、輸入症例はマレーシア、カナダにて報告がある。

2類に分類されている
鳥インフルエンザ

2013年発生以降
中国で確認されている
感染者：1568人
死亡者：616人

人から人への感染は未確認

潜伏期：3～9日



感染者数：中国(香港及びマカオを含む)1560名、台湾5名、マレーシア1名(輸入症例)、カナダ2名(輸入症例)

※ WHO発表より(2022年5月6日報告)
厚生労働省健康局結核感染症課 R4.5.13作成

鳥インフルエンザの人への感染状況 (H5N1)

鳥インフルエンザA(H5N1)発生国及びヒトでの確定症例(2003年11月以降)

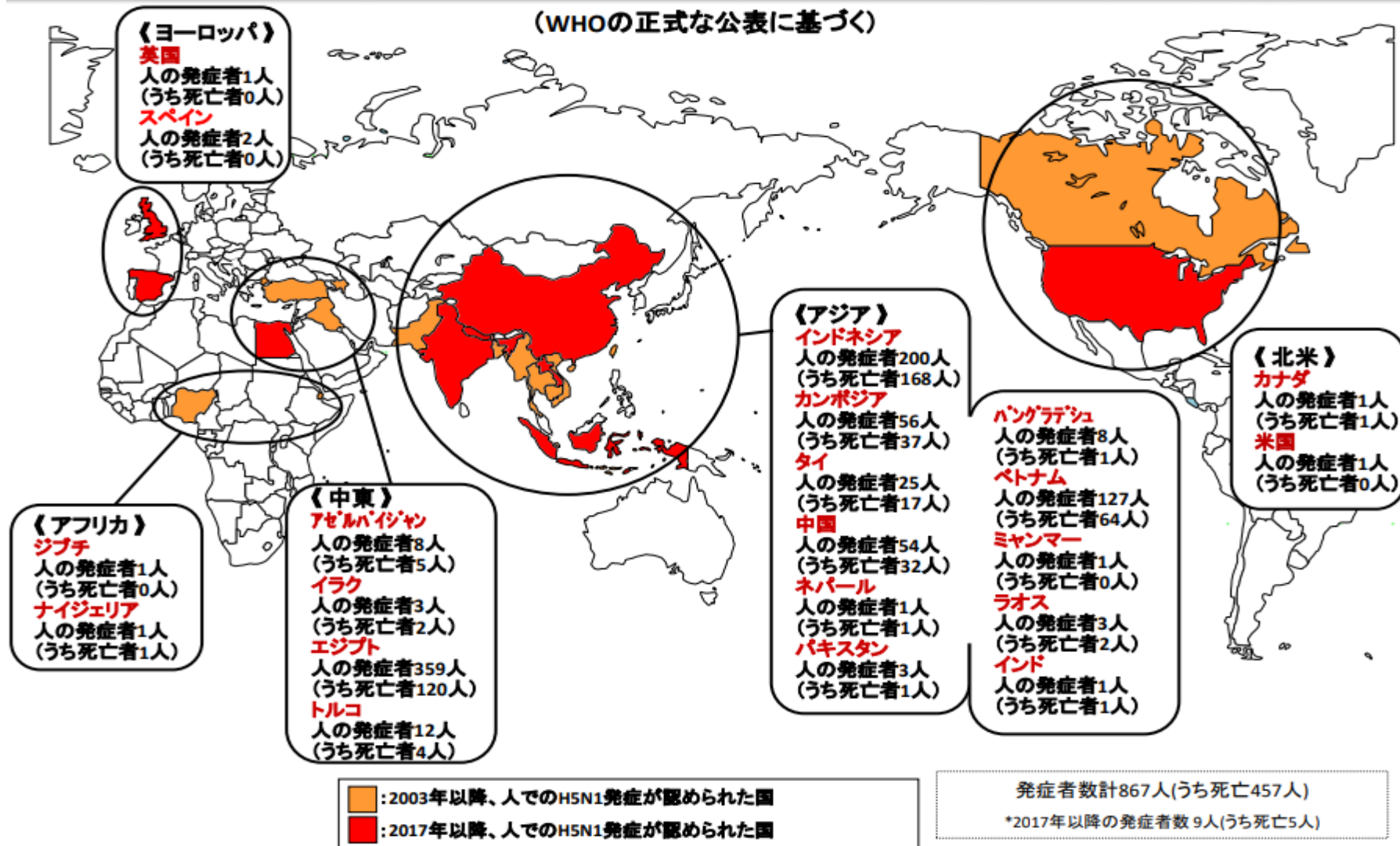
2類に分類されている
鳥インフルエンザ

2003年発生以降
東南アジアを中心に
中東・アフリカでも
確認されている

感染者：867人
死亡者：457人

人から人への持続的感染は
未確認

潜伏期：2～9日



まとめ

- 今冬は、日本国内での鳥インフルエンザの流行が早く、また多い。
- 福島県でも初めて陽性農場がでたが、今後も発生する可能性は大きい。
- 鳥インフルエンザ発生農場への対応は、早期の鳥の殺処分である。

- 鳥インフルエンザが人に感染し、さらにそのウイルスの人から人への感染が明らかになれば、**新型インフルエンザ** となる
- 2類に分類されている鳥インフルエンザは、発症すると致死率が高い。
- 現在まで、日本国内での感染・発症は確認されていない。
- 治療は抗インフルエンザ薬を使うが、その効果は明らかではない。